

イラク自由会議(IFC) とともに

占領軍の即時撤退！
イラクの民主的再建をめざす

1・29国際連帯集会



- 来日予定団体**
- イラク自由会議・IFC (イラク)
 - イラク女性自由協会・OWFI (イラク)
 - イラク子ども保護センター (イラク)
 - イラク労働者評議会労働組合連合・FWCUI (イラク)
 - 戦争抵抗者同盟 (アメリカ)
 - 平和と正義のための連合・UFPJ (アメリカ)
 - イラク連帯フランス (フランス)
 - 東アジア反戦会議韓国委員会 (韓国)
 - 社会主義政治連帯準備委員会 (韓国)
 - 戦争と暴力に対する親と子の連合・MAPALADKA (フィリピン)
 - 国際なき連帯・SOLIDAMOR (インドネシア)

とき 06年1/29 (日) a.m. 10:00 ~ p.m. 4:00 **ところ** 横浜市 鶴見会館

参加費・資料代 1,000円

特別企画 賛同金・カンパのご協力を！
「イラク、占領下の子どもたち」208枚の絵画&写真展
「イラク子ども保護センター」と子ども来日 (予定)！



内容

- 【1部】1・28 国際会議決議の報告とその意義**
- イラク自由会議(IFC)からの報告
イラク民衆は「新政府」を認めない！求めるのは占領軍の撤退！政教分離！民族主義ではない民主的イラク！
 - 1・28 国際会議決議の報告
IFCと連帯して、全占領軍の即時撤退、イラクの民主的再建を！3・18~19 占領軍退避国際共同行動の成功を！
 - 海外代表の発言 イラク・アメリカ・韓国・フランス・フィリピン・インドネシアなど
- 【2部】IFCとともに
~イラクの子ども「絵画&写真展」は世界を変える！**
- ミュージカル「愛の三線物語」
 - イラク子ども保護センターとイラクの子どもからの発言
 - イラク絵画&写真展を全国へ
 - 構成詩~日本と世界の平和運動は今
イラク新政府はいらない政権/新「憲法」反対~無防備地域宣言運動の意義/劣化ウラン兵器の廃絶に向けて/国際会議決議の実行へ~

- 【昼企画】**
- ビデオ上映「進め！イラク自由会議」
 - イラクの子どもと交流企画



主催：1・29国際連帯集会実行委員会
イラク市民レジスタンス連帯委員会
<http://www.jca.apc.org/iraq/>
【共同代表】伊藤成彦 (イラク人活動家) / 森文洋 (東京)
東京 東京都新宿区筑士八幡町2-21-301 なかま共同事務所
Tel/Fax.03-3267-0266
大阪 大阪市東区東小橋1-15-1 Tel.06-6981-0796
Fax.06-6981-0797 090-8536-3170

国際会議の呼びかけ・賛同団体・個人
(17月5現在)

アジア太平洋地域の平和・軍縮・共生
(PDSAP) フィリピン委員会

アソ・ジャバール (イラク労働者会議執行委員、スイス)

アムジャド・アルジャファリ

(イラク労働者会議執行委員北米代表、カナダ)

イエニ・ロサ・ダマヤンティ

(SOLIDAMOND - 国際女子連帯、インドネシア)

イラク自由会議 IFC (イラク)

イラク女性自由協会 OWF I (イラク)

イラク失業労働者組合 UU I (イラク)

イラク労働者評議会労働組合連合 FWCUI (イラク)

イラク連帯 Solidarite Irak - フランス

イラク市民レジスタンス連帯委員会 (イラク)

社会主義政治連合準備委員会 (イラク)

デニス・ハリデー (北米労働者会議代表、アメリカ)

デビット・マクレイノルズ (北米労働者会議代表、アメリカ)

ニコラ・ドゥッソー (イラク連帯、フランス)

東アジア反戦会議韓国委員会 (韓国)

フェルナンド・ソアレス・デル・ソラー

(イラク市民レジスタンス連帯委員会、イラク)

平和と法律研究所 (イギリス)

ホウザン・マフマド (イラク自由会議代表、イギリス)

MAPALADKA (北米労働者会議代表、フィリピン)

MDS (北米労働者会議代表、日本)

ヤナール・モハンマド (イラク女性自由協会代表、イラク)

ロバート・スミス (イラク市民レジスタンス連帯委員会、アメリカ)

1月28日国際会議 29日国際集会!

「イラク自由会議 (IFC)」とともに 全占領軍の撤退・イラクの民主的再建をめざして! 3・18~19 全占領軍即時撤退 国際共同行動の成功を!

米軍をはじめとする占領軍は、昨年12月に強行した「国民議会」選挙で、1月イラク「新政府」の樹立を狙っています。しかし、15万人を数える占領軍の軍事支配下で強行された「国民議会」選挙には何の正当性もありません。これはイラク社会の亀裂と暴力をいっそう激化させ、イスラム法による市民的権利の侵害をもたらすものです。このような中で、「イラク自由会議 (IFC)」は、かいらい政権を承認せず、全ての占領軍の即時撤退と政教分離・自由で民主的なイラク社会の再建をめざし闘っています。

一方、日本政府は、自衛隊のイラク駐留を延長し、アメリカとともに占領継続を進める中心国であることを世界に示しました。そして、戦争国家へと道開く「新憲法」を制定しようとしています。

イラク占領の正当化が狙われる1月、世界の平和・民主主義勢力は、全占領軍の即時撤退とイラク社会の民主的再建を進めるためにどう闘うべきか。イラクから来日する「イラク自由会議 (IFC)」とともに議論し、国際的な連帯行動を強化していくための国際会議と集会を開催します。

既に、世界の反戦運動は、3月18~19日に、国際的な占領撤退行動を呼びかけています。

28日「国際会議」決議を翌29日の「国際集会」で、みなさんに紹介し討議します。より豊かな平和運動を作り出していきましょう。

1/28(土) 午前 10:30 ~ *国際会議出席は事前登録制です。希望者は事前全水道会館 (JR水道橋駅東口) 事務局まで申し込みを。

「イラク自由会議 (IFC)」とは

2005年3月19日に結成された国際団体。アメリカを中心とした占領軍による軍事配と殺戮。それを擁護するかいらい政権を拒否するとともに、市民の命を奪いつつイスラム政治勢力のテロにも反対しています。そして、イラクの完全な主権回復、政教分離した自由で平等な民主的イラク社会をつくるため、武装闘争ではなく、会的、政治的に闘っています。

現在、雇用の拡大、小学校・病院の建設、暴力から女性を守るシェルターや「子ども保護センター」の運営、市民の安全を守る自治地域づくりなどをイラク全土に。全世界の人々に「IFC」への参加を呼びかけています。人間を宗教、宗派、民族、部族によって分断するのではなく、人間として認めていく社会をつくるのが「IFC」の目的です。

「イラク子ども保護センター」とは

「イラク子ども保護センター」は、「IFC」の国際的支援の呼びかけと援助のもとで、子どもの人権回復と生活提供を社会建設の最優先事項にするために再建されました。

占領下のイラクで、多くの子どもたちが路上生活や児童労働を強制され、麻薬や誘拐や人身売買の被害にあっているという状況の中で調査活動をすすめて、子どもを保護するシェルター運営、靴や衣服・文具等の提供など、生活再建の援助を進めています。

現在キルクークの「子ども保護センター」を中心に、バクダッド、バスラ、アルビル、スレイマニヤなど全土にその活動を広げています。

賛同金・カンパのお願い

賛同金 1口 3,000円

<郵便振替> 口座番号 00140-5-389641
加入者名 イラク市民レジスタンス連帯委員会

<銀行振込> みずほ銀行 飯田橋店
店番号 061
口座番号 2297959
口座名義 市民レジスタンス連帯基金

●「イラク自由会議 (IFC)」との交流集会●

2/3 (夕) 名古屋: 名古屋市女性会館
2/4 (午後) 大阪: クレオ大阪西ホール
2/4 (夕) 広島: 市民交流プラザ

● 実行委員会日程 ●

1/14 (土) 14:00~17:00 大阪・アビオ大阪
1/15 (日) 13:00~17:00 東京・浜松町海員会館
1/21 (土) 13:00~16:00 東京・浜松町海員会館
14:00~17:00 大阪・アビオ大阪
1/26 (木) 19:00~21:00 東京・浜松町海員会館

国際連帯集会準備スタッフ急募!

海外ゲストアテンド、設営・お問合わせは事務局まで。

